

事業所における自己評価結果

公表日： 2021年2月26日

事業所名 ことり園

チェック項目		はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4	5	・すべーすがひろくなった方がいい。 ・定員に対しては狭いと感じる。 机で動と静のエリアをすることにより子供同士の衝突等の危険回避をしている。	・六角堂やお庭解放をしなるべく人数が分散するように工夫しています。 ・2グループに分けての活動など、ゆとりをもって活動できるように工夫しています。
	② 職員の配置数は適切であるか	9	0	・基本的に子供対大人=1対1ができています	・1対1で一緒にできるように他事業所と協力しながら人員確保に努めています。
	③ 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	7	2		・写真カードやマカトサインなど視覚の構造化を行い、日々創意工夫を凝らしながら支援を行っています。 ・バリアフリー等に関してはこれから検討していきます。
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	7	2	・玄関がかなり狭い。外出時は時間差で行き、順番待ちで靴の着脱を行っている	・玄関の混雑を避けるため、時間差で子どもたちの声掛けを行い対応しています。 ・清潔な空間を保つため、毎日の掃除、消毒は怠らないようにしています。また、お掃除ボードを作り、どこが終わっていないか一目で分かるよう工夫しています。
業務改善	⑤ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	8	1		・ミーティングなどを利用して支援の振り返りを行っています。 ・日報やミーティングの記録を職員間でいつでも閲覧できるようにしています。
	⑥ 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	9	0		・これからも皆様のご意見を真摯に受け止め、より良い事業所作りを目指して取り組んでいきます。
	⑦ 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	8	1		・法人のホームページにて公開しています。
	⑧ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	8	1		・今後検討していきたいと思えます。
	⑨ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	9	0		・ミーティングを定期的に行っています。また、あかり内の専門職の方をお呼びして職員研修の機会も設けています。
	⑩ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	9	0		・日々の支援の様子やモニタリング等での聞き取りを参考に支援計画を作成しています。加えて相談支援事業所のサービス等利用計画も参考にしながら作成をしています。
	⑪ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	8	1		・ご利用前にアセスメント表(利用者登録カード)に必要事項を記入いただき、そちらを参考に状況把握をしています。

適切な支援の提供	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	9	0		・子どもたちの特徴や性格に合わせた支援計画の作成に努めています。
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	9	0		・日々の利用記録を参考に支援計画を作成し、職員間で共有しながら日々の支援を行っています。
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っているか	9	0		・常勤職員で立案し、ミーティング等で職員全体の意見を聞きながら検討しています。
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	9	0	・基本的なプログラム内容は同じ事の繰り返しだが、体操、手遊び等は1ヶ月単位で取組内容を変えている	・季節に合った活動を取り入れています。
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	6	3	・個別活動は行っていない	・保護者の方々の要望に沿い、職員間で話し合い個別の支援を行なっています。
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	9	0	・開始前の確認行為は必須で行っている	・記録ファイルや朝のミーティング等で情報共有を行い、個々に応じた打ち合わせを行っています。
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	9	0	・開始前確認と同様に必須で行っている	・必ずその日の振り返りを行い、日報とミーティングの記録を取ることでいつでも振り返りができるようにしています。
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	9	0	・担当した子供の様子を記録しファイル化している	・個人ファイル以外に日報もつけています。最新の情報を職員間で共有できるよう閲覧できるようにしています。
関係機関や保護者と	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	9	0		・責任者がモニタリングに積極的に参加し、ミーティング等で報告を行うことで情報共有を行っています。
	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	9	0		・出席可能な限り責任者が参加しています。
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	9	0		・必要に応じて、市職員、保健センター等と情報交換を行っています。 ・また、幼稚園や保育園とも保育所等訪問支援などを活用しながら連携を図っています。
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	8	1	・医療的ケアが必要な利用者様はいません。	・現在医療的ケアの必要な利用者様はいません。
	㉔	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	8	1	・医療的ケアが必要な利用者様はいません。	・現在医療的ケアの必要な利用者様はいません。
	㉕	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	9	0		・保育所等訪問サービス等を利用し、双方の行き来や情報共有を行っていくことで連携を図っています。

1の連携関係機関や保護者との連携	②6	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	8	1		・今後必要に応じて対応していきます。
	②7	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	9	0		・定期的にミーティングを行い情報共有を行っています。困りごとがあるときは相談して助言を受けています。
	②8	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	6	3		・今年度はコロナウィルスの影響もあり実施していません。今後活動の幅を広げていけるように努めていきます。
	②9	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	6	3		・園としては参加できていませんが今後、機会があれば参加していきたいと考えています。
	③0	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	9	0		・送迎時に家庭やお子様の様子を伺い、職員へ伝達していくことで共通理解を深めています。
	③1	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	6	3		・現在コロナ禍で行っていませんが、法人内では子育てサロンなどの活動を行なっています。
保護者への説明責任等	③2	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	9	0		・契約時に読み合わせを行っています。適宜質問をお受けし、丁寧に対応をしています。
	③3	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	9	0		・半年に1度計画を見直し、修正した支援計画を保護者の方に交付し、同意を得ています。
	③4	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	9	0		・日々の送迎時に保護者の方の相談に応じ、一緒に考えながら助言をさせていただいています。
	③5	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	6	3	・コロナの状況もあり、できていない。	・コロナ禍で今年度は行なっていませんが、今後交流がもてる機会が作れるようにしていきます。
	③6	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	9	0		・迅速かつ適切に対応し、相談、苦情の記録をつけて職員間で情報共有しています。
	③7	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	9	0		・年に数回、園のおたよりを保護者の方へ発行し、日ごろの活動の様子を掲載しています。また、玄関にも掲示しています。
	③8	個人情報の取扱いに十分注意しているか	9	0		・引き続き意識の徹底を図っていきます。
	③9	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	9	0		・支援においてはマカトンサイン、写真カード等を使い情報伝達に配慮しています。保護者の方へは連絡帳への記録と、日々の送迎時の引継ぎにおいてお子様の頑張りや素敵などを直接お伝えさせていただいております。

	④⑩ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	7	2	・コロナの状況もあり、できていない。	・コロナの状況もあり中止となっていますが、年2回、法人主催で商業施設にてイベントを行なっています。
非常時等の対応	④⑪ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	9	0		・各マニュアルのファイルを作成し、保護者、職員がいつでも閲覧できるようにしています。
	④⑫ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	8	1	・救出についての訓練はできていない。	・避難訓練は毎月1回行い、半年に1回は消防署員立ち合いの総合訓練を子どもたちと一緒にしています。また、消防設備点検も業者の方に依頼して年2回行っています。
	④⑬ 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	9	0		・事前に書類を提出していただき、その都度の服薬票も提出していただくことで確認を行っています。
	④⑭ 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	8	1	・医師の指示書はもらっていない。	・入園時に食物アレルギー確認表を提出していただき、職員間で周知しています。
	④⑮ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	8	1	・ヒヤリハット事例集は無いが、口頭で起こりうる危険の注意を受けている	・ヒヤリハットと判断した場合、報告書の提出をしていただき、ファイリングしています。職員間でミーティングの時には必ず共有をしています。
	④⑯ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8	1		・県のチェックシートを活用し職員研修を行っています。
	④⑰ どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	9	0		・バギー乗車時など、やむ負えない場合はその都度、身体拘束の記録を取り保管しています。